

一期一会

発行
明石市立朝霧中学校
28号 平成30年9月25日

作文～体育大会を終えて～ PART2

体育大会を終えて、それぞれ体育大会を振り返りました。次の文化発表会に向けての意気込みや来年の体育大会に向けて、今年の体育大会を反省しました。

1 年3組 「レベルアップした、団結力と自分」

私はこの体育大会を通して、クラス全体も自分自身も成長したと思います。練習に取り組み始めて間もないころは、声は全く出てなくて、声かけもなく、クラス一丸となって取り組めていなかったと思います。けれど、体育大会は、クラス全員で戦わないといけないから、団結力が必要だと思います。大縄や綱引き、リレー、ダンス・・・と、一人一人が頑張らないと勝てません。そこで、クラスで作戦を練ったり、見せ合いをしたり、アドバイス、アシスト、声かけをして、クラスみんなの心を1つに団結していきました。すると、本番では、予行や練習以上に声も出ていて、声かけもやる気もばっちりでした。そこで、とても団結力がついたなと思いました。そして、一人一人がダンスを練習したり、クラスのために働いたり、自分自身も成長できた体育大会だったかなと思います。結果は惜しくも準優勝でしたが、とてもいい体育大会になったと私は思いました。

1 年3組 「日々の生活をつなげた体育大会」

「当たり前のことをする」という目標のもと、挑戦した体育大会でしたが、まず初めに私は、当たり前のことを頑張りました。普段の学校生活からチャイム席や風紀などもアウトにならないように努力しました。一つ一つの小さな日々の積み重ねを体育大会につなげることができたと思います。しかし、当日ではねらっていた行進賞をとることができませんでした。自分の全力を出せた行進だったと思いました。総合準優勝という悔しい結果に終わってしまいましたが、みんなが一丸となって戦えた良い体育大会だったと思います。次は、この調子で文化発表会でも一丸となって頑張りたいです。



1 年4組 「最高の思い出」

中学校生活最初の体育大会は、最高の結果で終わりました。限られた練習の中で、完璧にするのは少し厳しかったけど、本番で成功して良かったです。予行では、大縄跳び、綱引きなど負けていて、「本番、大丈夫かぁ。勝てるかなぁ。」と不安になった時もあったけど、久田先生の作戦を実行し、見事、大縄跳びは1位、綱引きは決勝までいけたのでとてもうれしかったです。リレーは100m走とメドレーに出ました。100m走では、順位が変わらなかったのが良かったと思います。メドレーでは、初めて走る200mだったので、抜かされてしまったので悔しかったけど、最後まで走りきれたことが良かったです。総合優勝、さらに行進賞をとって、そして久田先生の誕生日プレゼントになって良かったです。

1 年4組 「みんなの団結力」

今回の体育大会で優勝できたのは、先生の策も大きいと思うけど、4組の強い団結力があってからこそだと思います。大縄はみんなで心を一つにして飛べたからこそ優勝できたと思うし、綱引きもみんなで力を合わせて引っ張ったから、決勝までいけたと思います。リレーも一人一人が頑張って走っていました。だから優勝できたと思います。今回改めて、4組の団結力はスゴイと思ったし、このクラスで優勝できて本当に良かったなと思ったし、4組で良かったなと思いました。

